

# 新種目を入れて 盛り上がった市民運動会



「年次むかで」さあスタート

「来賓借り人競走」、今まで来賓の方は借りられる人でしたが、今年は貴方が主役ということで、自ら走ってカードを拾い、相手と手をつないでゴール。中にはカードの人を探すのに苦労されているなど、ほほえましい一場面も見られました。来賓の方も見るだけでなく参加できたことに楽しかったとの感想もいただきました。

「竜丘ウェーブ」は「綱引き」に替わる競技です。四十名が隣同士、足を縛ってフラフープをくぐって競技です。四人が気持ち合せて競技するのですが、競技者が各年別の夫婦となりました。各分館ともかなり練習をされたようで、大変な熱戦でした。奥さんが投げた時は旦那さんが受け、旦那さんが投げ

「来賓借り人競走」、今まで来賓の方は借りられる人でしたが、今年は貴方が主役ということで、自ら走ってカードを拾い、相手と手をつないでゴール。中にはカードの人を探すのに苦労されているなど、ほほえましい一場面も見られました。来賓の方も見るだけでなく参加できたことに楽しかったとの感想もいただきました。

「竜丘ウェーブ」は「綱引き」に替わる競技です。四十名が隣同士、足を縛ってフラフープをくぐって競技です。四人が気持ち合せて競技するのですが、競技者が各年別の夫婦となりました。各分館ともかなり練習をされたようで、大変な熱戦でした。奥さんが投げた時は旦那さんが受け、旦那さんが投げ



高齢者も走る「2分の1三周リレー」

「竜丘ウェーブ」は「綱引き」に替わる競技です。四十名が隣同士、足を縛ってフラフープをくぐって競技です。四人が気持ち合せて競技するのですが、競技者が各年別の夫婦となりました。各分館ともかなり練習をされたようで、大変な熱戦でした。奥さんが投げた時は旦那さんが受け、旦那さんが投げ

竜丘公民館主催の大イベント、「平成十五年度竜丘市民運動会」が十月十二日(日)に竜丘小学校グラウンドで盛大に挙行されました。



発行所 飯田市竜丘公民館  
編集人 竜丘公民館広報委員会  
印刷所 龍共印刷株式会社  
飯田市上郷黒田 22-5353

人口 6,882人  
男子 3,373人  
女子 3,509人  
世帯数 2,165戸  
(15年11月末現在)

## 意外とおいしく 出来ました!!

### 「男性の料理教室」

去る十月二十二日、公民館実習室を会場に、「男性の料理教室」が開かれました。これは市内各地で、男女共同参画を目指し活動している、「きらめきフォーラム」の呼びかけにより開催されました。

当日は、持参したエプロンに身をまつた九名の参加者と、講師の松村英さんを含む五名の女性とが三班に分かれ、「手近な材料で手早くおいしく」のテーマで、昼食作りを体験しました。

一時半という短い時間の中で、「豆腐ステーキのきのこソース」や「さんまの炊き込みごはん」など季節感あふれるメニューを四品作りしました。

日頃から自分で食事を作るといふ参加者が、なかなかの包丁さばきを見せる反面、材料が揃う前にフライパンから煙りがありあわてる場面が見られるなど、



腕まえ上々

「一喜一憂しながらも、無事にすべてのメニューが完成しました。」

昼食時間は、いよいよお試食です。講師の指導が良かったのか、参加者の手筋が良かったのか、苦労して作った料理は、殊のほかおいしかったよう

「私の住所は、〒三九九一二五六、飯田市鳴〇〇番地です。」

ここは、天竜川治水対策事業により生まれ変わった広大な土地、竜丘地区の場所を今年の四月より正式に地名の登録がされました。昔からの地区は、鳴地区とよばれ、旧地名を残したかたちで、決まったことはずばらしいものとなったと思います。

この地区を「鳴(しま)」と今回決めたのは、自治会などの協議を経て、地権者で候補者を選び、投票により決めていったそうです。しかし、新しい地名の募集があったこともほとんど竜丘地区民でも知らなかったと思われまふ。ある時、「竜丘には、今ある五地区とは別に、六番目の地区が出来るのか。」や、「住所は鳴でも時又に含まれるのか」とか、いろいろなことが言われておりました。実際、新しい地名ができたことすら知らない方も、まだ多いようです。

このことは、七月の「自治会だより」で取り上げられ、区の境界も明記されておりました。鳴地区のなかに、二十八メートル道路あり、東側は時又区、西側は上川路区とありました。

ところが、地権者やそれぞれの当事者でも、道路の時又区と上川路区をわけておられることも知らなかった方が、ほとんどのようです。

さて、この地域は、今後かなり多くの住宅が建設される予定です。この地区に転入して来る方が、自分は今時又区なのか上川路区なのかと迷われないように、今から地区民意識が薄れないように準備していきたいものです。

## 火星大接近 天体観望会開かれる

### 市民大学講座第一講

九月二十六日に、竜丘公民館に於いて、竜丘市民大学講座第一講が開かれました。今回は火星大接近にちなんで天体観望会ということもあり、子供たちを中心に三十名余の方が集い、秋

の一夜に遙か宇宙の神秘を堪能しました。

講師には、県自然観察インストラクター、元飯田市美術博物館職員の前平喜代重先生をお招きしました。最初に、火星についての



火星、見えるかな

状態となりました。会場の呼吸がぴたり合う微笑ましい競技でした。しかし、練習とは違ってとんでもない方向にいたり、受ける人が乗っている台から落ちることもありまふ。

今年に対抗種目による分館の得点が終始、接近しており、予断を許さない盛り上がりを見せました。

従って、終盤の女子の年齢合計が二百五十歳以上、女性は二百歳以上の条件付で、チームの構成は職場でも団体でもお友達でもよいというのです。男女とも各々九チームも参加がありました。

男子には自治会(区長さんたち)のチームの参加もありました。

さて、リニューアルした種目「素敵なカップル」、従来どおりフリスビーを投げて傘で受けるのは同じですが、競技者が各年別の夫婦となりました。各分館ともかなり練習をされたようで、大変な熱戦でした。奥さんが投げた時は旦那さんが受け、旦那さんが投げ

とはいよいよ観望です。まずは星空を仰ぎながら星座の見方を学びました。そして、天体望遠鏡で火星を観測しました。雲がでてきて隠れてしまふかと心配されましたが、みることもできました。

今回の大接近は、二百五十年に一度のものでした。一生に一回の貴重な体験となり、参加した皆さんの記憶の中に刻み込まれた講座となったことでしょう。

# 手作り文化と多彩な催し 賑わう竜丘地区文化祭

文化の秋を迎え、十一月八日・九日の両日、竜丘地区文化祭が、公民館を会場に開催されました。特別展や盛沢山の展示・催しで、終日、大勢の人で賑わいました。

当日は、開会セレモニーが玄関前で行われ、参加団体を代表して五人の方々のテープカットで、文化祭が開幕しました。また、時又灯ろう流し写真コンテストの表彰式も同時に行なわれました。

館内には、各団体・グループの、創意工夫された展示が、各部屋はもろろんのこと、廊下や大ホールのステージまで使い、ところ狭



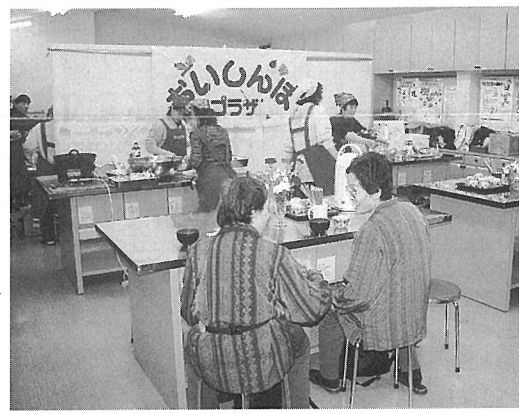
竜丘には、一四〇基もの古墳があったと言われている。今でも三十数基が現存しています。出土品にも非常に貴重なものがあり、内外からも注目されているそうです。今回、天竜川治水事業に伴い「大座二号古墳」が発掘され、地籍に移転復元されることになりました。

これを機会に、出土品を公開し、「古墳を考える会」会長の下平隆司さんを講師にミニ講演会が行われ、地域の先人達の思いを考える場となりました。

今年度の特別企画展は、「竜丘の古墳の特色」(大座二号古墳)(時又地籍)の移転復元を記念してと題して二階研修室で開催されました。

竜丘には、一四〇基もの古墳があったと言われている。今でも三十数基が現存しています。出土品にも非常に貴重なものがあり、内外からも注目されているそうです。今回、天竜川治水事業に伴い「大座二号古墳」が発掘され、地籍に移転復元されることになりました。

和室での、大人の学校の展示は、今回で三回目です。竜丘地区在住の六十歳以上の方々が構成され、現在十七のクラブが活動を行なっています。年々内容も充実して、見学者の方々も感心する作品がならべられていました。



手作りの味に舌つづみ

## 親子で森林体験を楽しむ 秋のふれあいハイキング

「秋の親子ふれあいハイキング」が、十一月十五日に財団法人の森の自然に、下枝を区有林で、図で次第に上手に、下枝を親しむ体験をしました。次は、ティピーテントづくりと、ティブル作り班に分かれて作業に取り掛かりました。

ティピーテントは、間伐材(長さ5M)を枝のついで、親子で秋の陽を浴び、満喫しました。昼食のあと、たき火で小竹に巻きつけたパン生地を焼きました。

公民館が、他の団体と共に催して行事が幅広く企画され、地域の多くの方々に参加できることはうれしいことです。



枝打ちの方法を教わる

## 天使のハーモニーで酔い酩る ハンドベル演奏会

去る十月二十五日に「ハンドベルアンサンブル東京」のみなさんによる演奏会が、公民館の大ホールで開催されました。

国内唯一のプロの生演奏を聞くことができる数少ない機会に、子どもたちを含む百五十名を超える聴衆が集まり、秋の夜を楽しみました。演奏が始まると、ハンドベルの澄んだ音色に会場は静まりかえり、すっかり音楽の中にひきこまれていきました。

演奏の途中で、聴衆の中から希望者を募り、「きら

五オクターブの音域をもつ六十一個のハンドベルを五人の奏者によってまるで一つの楽器のように奏でられる様は、まさに聴衆をとりこにしてしまいました。演奏曲「剣の舞」ハチャトリアン」では、木琴のよう



「天使のハーモニー」と呼ばれるハンドベルの音色は私たちの心に深く響き、すばらしい「ふるさとコンサート」となりました。

晴天に恵まれた、去る九月十四日に「水辺の楽校」交流イベントが開催され、小学生や親子連れなど三百人を超える参加者が、和気あいあい楽しいひとときを過ごしました。

催しの後、待ちに待った魚のつかみ取りとなりました。今年はコイなどの魚は事前に放流し、当日はウナギのみ放しました。子どもたちはそのウナギを捕まえようと合図で一斉に川に飛び入りました。



ウナギはどこだ!!

最初は網を使わずにつかみ取りをしましたが、川の中に水草が生い茂っていたため、魚にとっ

## 川原に湧く子どもたちの歓声 水辺の楽校一年目

晴天に恵まれた、去る九月十四日に「水辺の楽校」交流イベントが開催され、小学生や親子連れなど三百人を超える参加者が、和気あいあい楽しいひとときを過ごしました。

催しの後、待ちに待った魚のつかみ取りとなりました。今年はコイなどの魚は事前に放流し、当日はウナギのみ放しました。子どもたちはそのウナギを捕まえようと合図で一斉に川に飛び入りました。

最初は網を使わずにつかみ取りをしましたが、川の中に水草が生い茂っていたため、魚にとっ

## チーム一丸となって 熱戦が続出



## 新成人を 祝す

竜丘地区成人式は、新年の一月十一日(日)に、竜丘公民館で開催されます。新成人の実行委員のみならず、地域の方々も心を込めた祝賀会などが行われます。新成人のみならず、誘い合せて、是非ご出席くださるよう心待ちにしています。